



nico'sラボ

くあつたらいいなを“カタチ”にく

nico'sラボは、町屋づくりプロジェクトでつながりのある大学の先生や学生、建築士さんたちが学老所002nicoでやっているプロジェクトに賛同して集まってくれたことからはじまりました。

”ラボ”はラボラトリー(LABORATORY)の略で、研究を意味しています。

お年寄りにこんな生活をしてもらいたいな。

こんな物があつたら喜んでもらえるかな。

こんなことができたらうれしいかな。

そんなことを思いながら、施設のスタッフだけでなく、一級建築士、空間デザイナー、インテリアデザイナー、学生、ボランティアなど、様々な方がアイデアを出し合いカタチにしています。

そしてアイデアを出し合いカタチにするには、よく調べて考えて、何度も試みながら、作りあげていきます。

”こんなこと、できたらいいな”

”こんなものがあつたらいいな”

そんな想いからnico'sラボでは、お年寄りのためにいろんな方が、いろんな思いをカタチにするために集まって、話し合いながら”あつたらいいな”をカタチにしています。

